ゼロシティ（1990）

ГОРОЛ ЭЕРО
ZERO CITY

メディア 映画
ジャンル サスペンス　コメディ
製作国 ソ連
色彩 Color
時間 101分
初公開日 1991/04/27
公開情報 アスミック

【キャッチコピー】
迷いこんだら、　二度と出られない…

【解説】
　出張のためモスクワからとある田舎町にやってきた主人公バラーモンは、首の形をしたケーキを出してきたコックの自殺を目撃し、殺しの犯人として捕まってしまう。１泊だけの予定が、このような不条理な事件によって足留めされ、町を出ることがどうしてもできない……。’９０年頃のソ連をそのまま映し出しているような映画。ロシア映画にみられるような暗い雰囲気はなく、笑える楽しい映画だが、それはブラック・ユーモアとしての笑いであり、異常な世界に笑えば笑うほど意味深になっていくようだ。

【クレジット】

監督	カレン・シャフナザーロフ	Karen Shakhnazarov
脚本	アレクサンドル・ボロジャンスキー	Aleksandr Borodyansky
	カレン・シャフナザーロフ	Karen Shakhnazarov
撮影	ニコライ・ネモリャーエフ	
音楽	エドゥアルド・アルテミエフ	Eduard Artemyev
出演	レオニード・フィラトフ	Leonid Filatov
	オレーグ・バシラシヴィリ	Oleg Basilashvili
	ウラジミール・メニショフ	Vladimir Menshov

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.